

第1号議案

令和3年度事業報告及び収支決算並びに公益 目的支出計画実施報告書の承認に関する件

I 令和3年度事業報告

1. 事業関係事項

1-1 調査研究事業

- (1) 「行政におけるデザインシステムの在り方に関する調査研究」の実施
- (2) 令和3年度産業経済研究事業として、「我が国における政策デザインの在り方等に係る調査支援及び実証事業」の実施

1-2 普及啓発事業

- (1) 機関誌「行政&情報システム」を隔月編集、発行及び各種媒体による情報提供
- (2) 「行政情報化(デジタル・ガバメント)関連セミナー」の開催
 - ア 「公共DX未来会議 Vol.1」(4月20日(火))を開催
 - イ 「GDx: 行政府における理念と実践」ハンドブック発行記念イベントを開催(6月16日(水)~18日(金)の3夜連続開催)
 - ウ 「デジタル・ガバメント Days2021」(12月3日(金))を開催
- (3) 一般社団法人日本経営協会の「自治体総合フェア—2021」の協賛等

1-3 システム事業

1-3-1 政府認証基盤事業

- (1) 政府認証基盤(GPKI)のブリッジ認証局及び政府共用認証局の監理・運用を実施(平成29年3月~令和4年1月までの監理・運用を受託)
- (2) 次期政府認証基盤(GPKI)のシステム更改のための設計・構築を実施(令和2年7月~令和4年1月までの設計・構築を受託)
- (3) 次期政府認証基盤(GPKI)のブリッジ認証局及び政府共用認証局の監理・運用を実施(令和3年10月~令和8年1月までの監理・運用を受託)
- (4) 「政府認証基盤(官職認証局)におけるリモート署名に係る調査研究」を実施(令和4年3月~5月までの調査研究を受託)

1-3-2 情報通信事業

政府共通ネットワークの監理・運用を実施

(平成31年1月~令和4年3月までの監理・運用を受託)

2. その他

2-1 理事会

第1回 理事会

日時:令和3年5月25日(火)11:00~13:00

場所:一般社団法人 行政情報システム研究所 会議室

議案:

第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算並びに公益目的支出
計画実施報告書の承認

第2号議案 令和3年度事業計画及び収支予算の承認

第3号議案 令和3年度通常総会の開催

第2回 理事会

日時:令和4年3月24日(木)11:00~13:00

場所:一般社団法人 行政情報システム研究所 会議室

議案:

第1号議案 令和4年度暫定事業計画及び暫定収支予算の承認

第2号議案 正会員入会の承認

2-2 総会

通常総会

日時:令和3年6月18日(火) 16:00~17:30

場所:一般社団法人 行政情報システム研究所 会議室

議案:

第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算の承認

第2号議案 令和3年度事業計画及び収支予算の承認

報告事項 令和2年度公益目的支出計画実施報告

2-3 会員の状況

令和4年3月31日現在の会員加入状況は、次のとおりである。

(1) 正会員	55	(58)
(2) 賛助会員	7	(7)
(3) 特別会員	1	(1)

(注) ()書は、令和3年3月31日現在の会員数である。

令和3年度 事業報告の附属明細書

1-1 調査研究事業

(1) 「行政におけるデザインシステムの在り方に関する調査研究」

【調査研究の内容】

行政におけるデザインシステムの在り方に関する調査研究として、諸外国政府等のデザインシステムの現状や課題をインタビューやアンケートを通じて把握・整理し、今後、我が国政府・自治体がデザインシステムの企画・開発・維持を進めるに当たっての示唆を得る

(2) 「我が国における政策デザインの在り方等に係る調査支援及び実証事業」

【調査研究の内容】

我が国における政策デザインのあり方等に係る調査支援及び実証事業として、行政がデザインアプローチを取り入れ、具体的な政策のブラッシュアップ及び新たな導入事例を創出するため、海外行政における導入事例の調査、日本での導入に向けた提案、政策におけるトライアル、国内外への成果の発信等を行う

1-2 普及啓発事業

(1) 行政情報化に関する普及啓発として、機関誌「行政&情報システム」の発行及び各種媒体による情報提供

ア 機関誌「行政&情報システム」の発行

【発行趣旨等】

行政情報システムの高度化等に資することを目的として、最新の電子政府施策の論文や資料、システム紹介等を主体に編集し、隔月発行

【発行部数】 隔月（偶数月：年間6号）各約4,000部

【配布先】 国の機関、地方公共団体、情報化関係団体、IT関係企業、大学等

イ 各種媒体による情報提供

【趣旨等】

国内外におけるデジタル・ガバメントに関する動き等を、ホームページ、メールマガジン「行政デジタル化動向ひとまとめ」により情報提供

(2) デジタル・ガバメント関連セミナーの開催

【開催趣旨等】

国や地方自治体、会員企業のみならず、一般の事業者や国民からも参加者を募り、幅広く電子政府の普及啓発に寄与し、ひいては国民の負担軽減・利便性向上、企業の事務の効率化等につながることを目的として以下の事業を実施

ア 「公共DX未来会議 Vol.1」の開催

【開催趣旨】

国内外のオピニオンリーダーをスピーカーとして招き、参加者と共に公共DXを考え、学びを深めると共に、将来、公共DXに新しいプレイヤーとして参画する意向を持つベンチャー企業やスタートアップ企業とのコラボレーションを積極的に進めることで、日本の公共DXを盛り上げる契機となる場とする

【開催テーマ及び日時】

テーマ：「エンジニアが生み出す公共DXの可能性」と題し、登壇者にオードリー・タン氏（台湾デジタル担当政務委員（大臣））及び登大遊氏（独立行政法人情報処理推進機構産業サイバーセキュリティセンターサイバー技術研究室長）を招きオンラインイベントにより開催

Day1：4月20日（火） 16：30～18：00

【参加人数】

国の行政機関職員、地方公共団体職員、IT関連企業職員等：参加者190名

イ 「GDX：行政府における理念と実践」ハンドブック発行記念イベントの開催**【開催趣旨】**

昨年のAIS調査研究「行政DX推進に関する調査研究」とデジタル・ガバメントの未来を提示した編集者（若林恵氏：黒鳥社）の責任編集によるハンドブック「GDX：行政府における理念と実践」の公開に合わせて、3夜連続オンラインイベントを開催し、そもそもDXとは何なのか、DXで実現できる未来はどんなものなのか、利用者起点のデジタルサービスの構築をするために必要なあれこれについて各国事例を交えながら「日本へのヒント」を探る

【開催テーマ・日時】

- ① テーマ：「DXを支えるデザインシステム」
日 時：令和3年6月16日（水） 19：00～21：00
- ② テーマ：「DX推進を阻むもの」
日 時：令和3年6月17日（木） 19：00～21：00
- ③ テーマ：「三方良しのDXの進め方」
日 時：令和3年6月18日（金） 19：00～21：00

【開催場所】 オンラインセミナーで開催

【参加人数】

各府省、地方公共団体、IT関係企業、大学等研究機関及び一般参加者
：3テーマ合計の参加者約1,140名

ウ 「デジタル・ガバメント Days 2021」の開催**【開催趣旨】**

本年度実施した「行政におけるデザインシステムに関する調査研究」を通じて見えてきた行政におけるデザインシステムの意義や可能性について、調査研究の経過を報告すると共に、今後日本でどのような展開が考えられるかを探る

【開催テーマ・日時】

テーマ：「行政機関におけるデザインシステムを考える」
日 時：令和3年12月3日（金） 19：00～21：00

【開催場所】 オンラインセミナーで開催

【参加人数】

各府省、地方公共団体、IT関係企業、大学等研究機関及び一般参加者
：参加者約 130名

- (3) 一般社団法人日本経営協会の「自治体総合フェア—2021」の協賛等
（会期：令和3年5月12日～14日、会場：パシフィコ横浜 展示ホールA）

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	22,913,941	1	22,913,940
経常外費用計	22,913,941	1	22,913,940
当期経常外増減額	△ 22,913,941	△ 1	△ 22,913,940
税引前当期一般正味財産増減額	242,114,826	90,418,761	151,696,065
法人税、住民税及び事業税	131,219,768	202,399	131,017,369
当年度	97,823,668	202,399	97,621,269
過年度	33,396,100	0	33,396,100
当期一般正味財産増減額	110,895,058	90,216,362	20,678,696
一般正味財産期首残高	829,609,351	739,392,989	90,216,362
一般正味財産期末残高	940,504,409	829,609,351	110,895,058
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産期末残高	300,000,000	300,000,000	0
III 正味財産期末残高	1,240,504,409	1,129,609,351	110,895,058

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	470,606,286	484,108,124	△ 13,501,838
未収金	621,123,790	413,319,987	207,803,803
貯蔵品	0	100,000	△ 100,000
前払費用	3,439,972	3,439,972	0
流動資産合計	1,095,170,048	900,968,083	194,201,965
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	200,000,000	200,000,000	0
投資有価証券	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	400,000,000	400,000,000	0
(2) 特定資産			
施設費用準備金	0	220,000,000	△ 220,000,000
退職給付引当資産	56,818,502	58,088,247	△ 1,269,745
特定資産合計	56,818,502	278,088,247	△ 221,269,745
(3) その他固定資産			
建物付属設備	185,076,409	35,549,823	149,526,586
什器備品	9,773,823	5,534,459	4,239,364
ソフトウェア	627,564	883,917	△ 256,353
長期性預金	46,000,000	46,000,000	0
敷金	15,977,766	15,977,766	0
その他固定資産合計	257,455,562	103,945,965	153,509,597
固定資産合計	714,274,064	782,034,212	△ 67,760,148
資産合計	1,809,444,112	1,683,002,295	126,441,817
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	405,542,800	484,536,927	△ 78,994,127
未払法人税等	97,745,500	120,000	97,625,500
未払消費税等	5,855,800	7,730,500	△ 1,874,700
前受金	4,400	0	4,400
預り金	2,972,701	2,917,270	55,431
流動負債合計	512,121,201	495,304,697	16,816,504
2. 固定負債			
退職給付引当金	56,818,502	58,088,247	△ 1,269,745
固定負債合計	56,818,502	58,088,247	△ 1,269,745
負債合計	568,939,703	553,392,944	15,546,759
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間助成金	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産合計	300,000,000	300,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(300,000,000)	(300,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	940,504,409	829,609,351	110,895,058
(うち特定資産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(220,000,000)	(△ 220,000,000)
正味財産合計	1,240,504,409	1,129,609,351	110,895,058
負債及び正味財産合計	1,809,444,112	1,683,002,295	126,441,817